

紙面変更しました

情報コーナーの充実を図るために、今号から「まんまる赤ちゃん」は、7面に変更します。

広報えびな

編集・発行

海老名市役所 市長室

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

*この広報は再生紙を使用しています。



自由通路計画を見直し



朝の通勤ラッシュの乗降客で混雑する駅自由通路(小田急海老名駅)

提案を受けて変更に取り入れた主な内容…

- 計画通路幅員を12mに変更(既存通路8m、計画通路16m)
- 通路の形を変更(相鉄既存駅舎への影響が最低限になる形に変更)
- 市と鉄道事業者との費用負担割合の考え方

☆たくさんのご意見が…
6月から8月にかけて市内13会場で市長タウンミーティングを実施しました(この詳細については、次号の広報でお知らせします)。その結果、多くの方が、「自由通路整備と駅舎の早期改良」を望んでいることが、よくわかりました。

ただし、その実施にあたっては、「鉄道事業者と市の適正な費用負担が必要」、「全体事業費とともに、市の負担額の低減を図ることが課題である」などのご意見をいただきました。市長への手紙やメール、電話などでも同様の意見をいたしました。

また、同時に進められた、この変更を行つても、当初計画の通路機能を確保することが可能です。

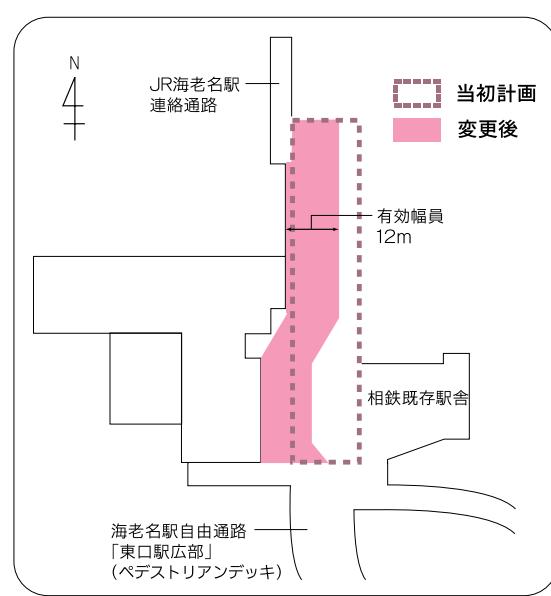
更に、この変更によつて、

当初計画の全体事業費(全體で129億円と想定)を、約3割強削減することができると試算されています。

本紙の平成16年6月1日号でお知らせしたとおり、整備のあり方について、市民のみなさんの意見を募集するとともに、第三者機関がこれまで精査してきた設計内容の確認と事業の再検討を行つています。今回は、これらの中間報告をさせていただきます。

てきた設計内容の精査では、事業費の低減が可能となる提案を中間報告として受けています。

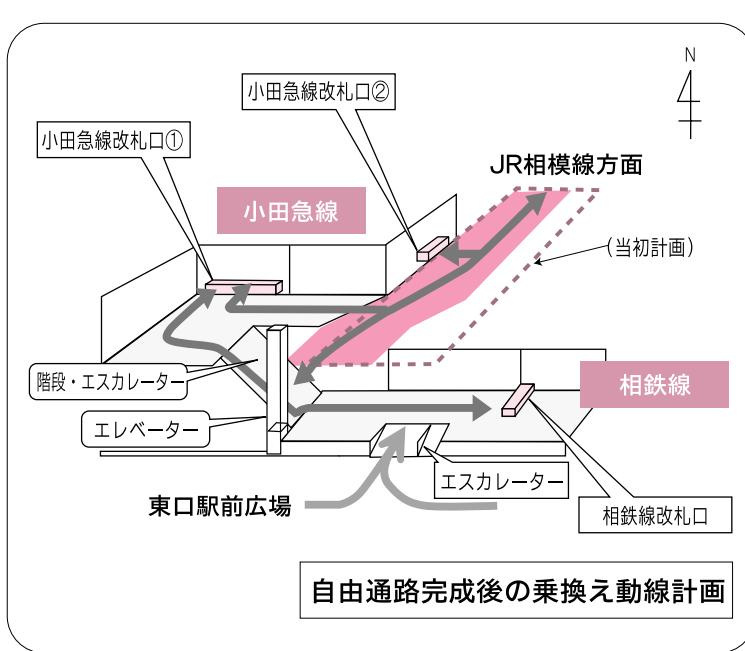
★見直しの方針



☆今後の取り組み
当初の計画では、全体工事に要する期間は、おおむね5年間が必要とされました。

しかししながら、タウンミーティングでも市民のみなさんは、エレベーター、エスカレーターなどバリアフリー施設の早期整備の要望が多く寄せられています。このため、バリアフリー施設を優先して整備できる手順についても検討していくたいと考えています。

今後は、変更詳細設計を作成する補正予算を12月の市議会定例会に提案してまいります。同時に、鉄道事業者との計画協議、費用負担協議をできるだけ早期に決定できることになります。



◆ご意見・ご提案を…◆

今後もみなさんのご意見を参考に検討を進めていきます。今回の変更計画案についてのご意見をお寄せください。

問 駅周辺対策課

Eメール = st@city.ebina.kanagawa.jp

駅舎部計画案を精査